



水泳競技会後、参加者そろってはいチーズ



7月17日(日)雲南市の三刀屋文化体育館アスパルで総合開会式とバスケットボール競技、8月28日(日)松江市の鹿島総合体育館で水泳競技が開催されました。ご臨席を賜った来賓の皆さま、ご協賛いただいた企業・団体の皆さま、島根

県水泳連盟の皆さま、三刀屋高校バスケットボール部の皆さま、そしてSON島根のボランティアの皆さまのご支援、ご協力により今年も盛大に開催され、アスリートたちの日頃の練習の成果と成長を感じられる大会となりました。



# 2016年度SON島根夏季地区大会

## 総合開会式

2016年第4回スペシャルオリンピックス日本・島根夏季地区大会総合開会式が7月17日午前9時45分から、雲南市三刀屋文化体育館アスパルで開催されました。

雲南地区、松江地区の選手団入場が続いて、アスリートの新川麻未さんと加後杏奈さんによるトーチセレモニーが

行われ、渡部春夫副会長が開会を宣言。アスリートの木村翼さんと山口祥弥さんが「わたしたちは皆一一杯力を出して勝利を目指します。たとえ勝てなくても、がんばる勇気をあたえてください」と元気いっぱいに選手宣誓をしました。

アトラクションに出演していただいた「みとや太鼓キッズ」の皆さんは、迫力あるばちさばきで演目「御衣黄色」を披露。太鼓の響きがアリーナいっぱいに広がりました。

## バスケットボール競技

7月17日、三刀屋文化体育館アスパルを会場にアスリート18名、ボランティア90名が参加し、バスケットボール競技を行いました。

個人技能競技ではシュートやドリブル、パスなどバスケットの基本の動きからなる3つの種目で予選と決勝が行われ、アスリートはトレーニングの成果を悔しさや喜びで体いっぱいに表現し、会場からの大きな声援と拍手を受けていました。

エキシビションで行われたチーム競技では、5分間の

ゲームを行い、アスリートのシュートが決まるたびに大きな歓声が上がりました。またボランティアとして参加してくれた三刀屋高校バスケット部一年生の皆さんや、島根大学の学生さん、司会を担当してもらったタレントの荒木まどかさん、そしてスサノオマジックの岡本飛竜選手もゲームに参加し、そのボールさばきやシュートに大きな歓声が上がりが盛り上げていただきました。

昨年よりも心身ともにひとまわり大きくなったアスリートの姿に感動を覚え、周りにはたくさんのボランティアの輪ができていたのを感じました。ご協力いただいた皆様に感謝します。ありがとうございました。

(バスケットボールコーチ 田原いづみ)







木村翼さんと山口祥弥  
さんの選手宣誓



「みとや太鼓キッズ」の  
皆さんの迫力ある演奏

## 水泳競技

8月29日(日)松江市鹿島総合体育館プールで、アスリートSON鳥取6名、島根20名、ボランティア約60名が参加して、夏季地区大会水泳競技が開催されました。

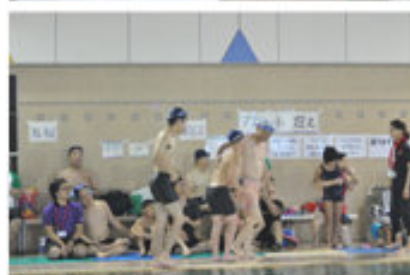
今年も鳥取のアスリートをお招きしての大会となりました。リオオリンピックの日本の競泳陣の活躍が熱冷めやまない時期に、こうした大会が開催され、少しでもSOのアスリートが触発され、皆がそれぞれ一歩でも成長し出来れば

と願っていました。そして、アスリートの普段のプログラムからの成長が見る事が出来、大変良かったです。皆さま有難うございました。

最後に、青山ヘッドコーチよりお言葉を頂きましたので、掲載させていただきます。

「無事に終わることが出来たのも、携わっていただいた方々のお陰です。アスリートからは、色々なものをもらいました。感謝！感謝！の青山です」。

(松江水泳サブコーチ 藤原資之)





# 水泳競技・バスケットボールコーチクリニック

5月15日、鹿島総合体育館で開催されたコーチクリニックに参加させて頂きました。当日は講師にSON愛媛の村上卓也トレーナーとSON山口の清水千代美トレーナーをお迎えし、37名の参加者と一緒に受講しました。

午前中の座学では、SOの歴史やコーチの役割などについて分かりやすく解説して頂きました。午後は水泳とバスケットに分かれた実技指導が行われ、私は水泳競技の特性や指導のポイントなどについて教わりました。(ちなみにバスケはかなりハードだったようで参加者は皆さんへろへろになっておられましたが・・・達成感に満ちた表情がとても印象的でした)。



今回のクリニックは自分がこれまであまり意識していなかった基本的かつ重要な事項について学ぶことができ、大変有意義なものとなりました。教えて頂いた内容を少しでも活かして、これからも皆さんと一緒に「安全で楽しい」活動ができればと思っています。今後ともどうぞよろしくお願い致します。(水泳コーチ 内藤大輔)



## SON広島陸上競技会

6月19日、広島県のみよし運動公園陸上競技場にて「2016第4回NPO法人スペシャルオリンピックス日本・広島 陸上競技会」が開催され、SON島根から、松田智さん、新川麻未さん、松田優介さん、藤原巧の4名のアスリートとコーチが参加しました。

朝からあいにくの雨模様で雷が鳴れば即中止という状況の中、投擲種目は中止、各種目の予選も中止という形で開始されました。もちろん開会式の行進はなく、雨宿りしながらの参加。広島・高知・鳥取・島根の7人の支部代表がカップを着用して選手宣誓を行いました。それぞれのTシャツの色がカラフルで、まるで雨の中に虹が出たかのようでした。

アスリート達は小雨の降る中、十分なアップも出来ない上に、いきなり決勝となりましたが、日々の練習の成果を発揮できるよう頑張る姿が印象的でした。



残念ながらメダルに届かなかったアスリートもいましたが、リレーでは、お互い励ましあう姿もみられ、微笑ましかったです。こうしてまたひとつ経験を積み重ねることが出来ました。この経験が今後活かされることを期待したいと思います。(ファミリー 藤原ひろみ)





# 出雲市で卓球プログラム開始へ

## 出雲市で卓球プログラム開始へ ～体験会を3回実施～

松江市、雲南市に続いて、出雲市で卓球プログラムが今秋にも立ち上がる見通しになりました。サンアビリティーズいずも(出雲市今市町)で6月から卓球プログラム体験会を3回実施。15人程度のアスリート確保のめどが立ったため、バスケットボール、水泳、陸上、ボウリングに続く県内5競技目のプログラムとして期待されています。



スペシャルオリンピックス日本・島根は活動開始当初から、松江市でバスケットボールと水泳(2015年からボウリング)、雲南市でバスケットボールと水泳、陸上のプログラムを実施してきました。現在、活動の場を西に広げると同時に競技数を増やしていくことを目指しています。

出雲市では3月6日に実施した活動説明会にアスリート、ファミリー約20人が参加していただきました。同21日には主として出雲市内の人を対象にした卓球のコーチクリニックを開き、卓球プログラム開始への体制を整えていきました。



体験会は7月こそ参加者が少なく心配されましたが、8月21日の第3回目には保護者を含め33人が参加。松江市でバスケットボールに参加しているアスリート3人に加えて、アスリート候補の小中学生ら11人が参加してくれました。

卓球経験の有無によって、ピンポン玉をラケットでついたり、コーチが打ち出した球を打ち返したりする練習、試合形式の練習などたっぷり2時間、卓球を楽しみました。

出雲市のコーチ陣は3回の体験会の反省を踏まえ、年内ないし来年度からの卓球プログラム正式立ち上げを目指しています。(ボランティア委員長 藤原秀品)





# 2016年度SON島根定時総会(2月27日)

2月27日(土)午後2時から、雲南市木次経済文化会館 チェリヴァホール 中会議室において、議決権を有する正会員100名中65名(委任状含む)の出席のもと、2016年度スペシャルオリンピックス日本・島根の定時総会を開催しました。

はじめに速水雄一 会長から、2015年の主な取り組みとして、全国バスケットボール大会に出場し銀メダルを獲得したこと、その際にスサノオマジック様にご指導、ご支援をいただいたこと、松江市でボウリングプログラムをスタートしたことなどを報告し、併せて関係者の皆さまへお礼を述べ、議題に入りました。

今回は2015年度の活動及び活動計算(決算)報告、第2期役員及び運営委員選任、2016年度の活動計画及び予算について審議を行いました。それぞれの項目について各委員長他が説明し、いずれも満場一致でご承認いただきました。

特に役員 の交代につきましては、これまで副会長としてSON・島根の活動再開にご尽力くださった三島 治様が辞任され、2016年度からの第2期役員として、新しく有澤 寛様に評議員にご就任いただくこととなりました。三島様には心よりお礼申し上げるとともに、有澤様にはますますの発展にご支援賜りますようお願い申し上げます。

本年度も“スペシャルオリンピックス日本・島根”が一丸となり、事業計画に従って着実に歩みを進めていきたいと思います。

(事務局長 陰山義広)

2016年度評議員

	役職	氏名
1	会長	速水雄一
2	副会長	渡部晴夫
3	事務局長	陰山義広
4	会計責任者	松島栄子
5	ファミリー委員長	柿木 修
6	評議員	青山友行
7	評議員	有澤 寛
8	評議員	今岡克己
9	評議員	上田 豊
10	評議員	大谷 順
11	評議員	久保田一朗
12	評議員	阪本修覚
13	評議員	野々村健造
1	監事	岸 篤彦
2	監事	福岡和幸

2016年度運営委員

	役職	氏名
1	会長	速水雄一
2	副会長	渡部晴夫
3	事務局長(兼)運営委員長	陰山義広
4	会計責任者	松島栄子
5	スポーツプログラム委員長	尾原陽二
6	スポーツプログラム副委員長	速水久樹
7	アスリート委員長	渡部 亮
8	アスリート委員会サポート	渡部仁美
9	ファミリー委員長(松江)	柿木 修
10	ファミリー副委員長(松江)	宍道安男
11	ファミリー副委員長(雲南)	天野 学
12	医療安全対策委員長	板持さとみ
13	ボランティア委員長	藤原秀晶
14	財務委員長	糸川恵美子
15	広報委員長	若槻和宏

## SON島根オリジナルポロシャツ完成!

### オリジナルポロシャツでSON島根の活動を応援しよう!

昨年度から始まったボウリングの活動で着用するオリジナルポロシャツを製作しました。ポロシャツなのでボウリングだけでなくさまざまな活動の場で着用できます。アスリート用はオレンジ、ボランティア・コーチ・ファミリー用はネイビーです。サイズはS～XL。オリジナルポロシャツでSON島根の活動を応援しましょう。





# トピックス(スポーツプログラム以外の活動などを紹介します。)

## 島根大学教育学部SO説明会

島根大学教育学部よりSO説明会の依頼があり、5月2日に糸川恵美子財務委員長が出席して説明会を開催しました。今年度は授業の一環としてボランティアに参加していただくことになり、5～10月の松江地区水泳・バスケットプログラムに参加していただいています。夏季地区大会の運営にも参加していただきました。



## 雲南地区広報活動

6月7日に開催された雲南市特別支援学級運動会、8日開催の雲南市PTA連合会理事会、13日開催の雲南市PTA連合会総会に雲南ファミリーが出席し、雲南地区の関係者に向けたSON島根のPRを行いました。

## 国際ソロプチミスト出雲より活動支援金

SON島根の活動が出雲市に広がるのを受け、国際ソロプチミスト出雲より活動支援金をいただきました。6月14日、雲南市役所で児玉美都里会長から速水雄一市長(SON島根会長)へ贈呈され、その様子は山陰中央新報紙面で紹介していただきました。



## 藤原孝行副知事表敬訪問

6月15日、島根県庁で藤原孝行副知事と面談し、SON島根の活動を説明する機会をいただきました。速水雄一会長、渡部晴夫副会長ほか7人が出席し、活動を通してアスリートがどんどん変わっていくこと、その成長がボランティアにとっても大きな喜びであることなどを説明し、活動への協力等を快諾いただきました。



## F.M山陰「ガッツdeレディオ」で夏季地区大会をPR

6月28日、F.M山陰で放送の「ガッツdeレディオ」内スポーツコーナー「ラディオ・エスタジオ」に三浦加寿子広報副委員長が出演し、夏季地区大会のPRをしました。SON島根の活動内容や毎年開催する夏季地区大会の様子、そして今秋から出雲市でも活動を開始することなどを紹介しました。





**SON島根の活動は企業・団体・個人の皆さまのご支援によって支えられています。  
ご協力ありがとうございました。**

【1月1日～8月31日受付分 順不同・敬称略】

**2016年度 新正会員**

青木 誠	浅津博行	永沼寿夫	宍道 浩	杉山耕一郎	高橋由美
長島 篤	中筋豊通	長谷川清寿	古瀬俱之	増原久子	松田天史

**2016年度 賛助会員（企業・団体）**

株式会社 山陰合同銀行	株式会社 松江三和部品商会	サンセイ電機 株式会社
有限会社 糸賀製作所	島根トヨタ自動車 株式会社	まるなか建設株式会社
一畑電鉄 株式会社	株式会社 植田建設	雲南建設 株式会社
雲南道路サービス株式会社	カナツ技建工業 株式会社	協栄金属工業 株式会社
合銀ビジネスサービス株式会社	一般社団法人 島根県経営者協会	幸和建設 株式会社
ティーエスケイ情報システム 株式会社	有限会社 高浜印刷	トップ管工 有限会社
株式会社 中筋組	株式会社 博愛社	藤原孝石材店
有限会社 酒の植戸天狗堂	松江 センターボウル	社会福祉法人 四ツ葉福祉会
中国電力 株式会社 島根支社	有限会社 深石石材店	

**2016年度 賛助会員（個人）**

青木隼人	山中一平	浅野俊雄	足立昭二	石原千鶴	大屋俊弘	恩田仁志	梶谷朱美	川島 健
川島由紀	木村智子	久我紀子	酒井恭子	高橋慎治	田中久隆	田中久則	内藤大輔	生越俊一
野々村和子	福田賢司	福田正明	星野和宏	星野圭子	星野美津子	松浦健吉	松浦 豊	松林弘美
持田裕子	山根成二	吉岡俊朗	吉岡亮太	吉田聖愛	吉野彩音	吉野全美		

**2016年度 ご寄付 ありがとうございました。**

坂本ドネーションファウンデーション株式会社坂本 裕志 ホシザキ株式会社 国際ソロプチミスト出雲 金津一史

**2016年度 夏季地区大会ご協賛 ありがとうございました。**

株式会社 ウエルネス湖北	株式会社 山陰合同銀行	まるなか建設 株式会社	株式会社 千茶荘
株式会社 博愛社	アースサポート 株式会社	株式会社 松江三和部品商会	武永印刷 株式会社
有限会社 高浜印刷	原田トレーディング 株式会社	株式会社 ジェットシステム	MMO 松江自動車用品商会
株式会社 藤原鐵工所	社会福祉法人 ふらっとビー・ター・パン		幸陽建設 株式会社
株式会社 こころスタイル	株式会社 みしまや		

**法人  
団体  
個人  
会員募集  
中**

SON島根の活動は法人・団体および個人の皆様からの会費と寄付金によってまかなわれております。どうかご理解協力いただきますようお願いいたします。

**正会員** 入会金 5,000円 年会費 5,000円

**賛助会員** 個人 一口年3,000円 企業・団体 一口年10,000円

**ボランティア募集**

スペシャルオリンピックスの活動はボランティアによって支えられています。アスリートたちと一緒に活動しませんか？関心のある方は事務局までお問合せ下さい！

**編集後記**

今夏、熱い戦いが繰り広げられた「リオオリンピック・パラリンピック」。自分の子どもと同世代のアスリートたちの活躍に涙腺が緩みっぱなしでした。そしてリオから遠く離れた日本・島根でこの夏も、アスリートたちからたくさんの感動をもらいました。あるファミリーが言っていました。「今年の夏休みは、毎日シュート100回を目標に頑張っていますよ。すべての競技で昨年より得点が高くなり、喜んでいきます」と。目標を持つことの大切さ、日々の努力は報われることを改めて教えられた2016夏でした。

（広報副委員長 三浦加寿子）

発行/スペシャルオリンピックス日本・島根 広報委員会 発行日/2015年9月30日

〒699-1105 島根県雲南市加茂町宇治303 雲南市加茂文化ホール ラメール内 TEL0854-49-8500 FAX0854-49-6200